

# 令和6年度 第2回狭山市立富士見集会所運営審議会会議録

開催日時 令和7年2月10日(月) 午後1時30分～2時30分  
開催場所 富士見集会所 第2集会室  
出席者 高橋委員長、新井副委員長、中間委員、田中委員、石川委員、  
並木委員、山田委員、菅野委員  
欠席者 0名  
事務局 五十嵐生涯学習部長、石井社会教育課長、小林所長、宮木主任  
傍聴者数 0名

.....

## 1 開 会

## 2 あいさつ

高橋委員長、五十嵐生涯学習部長

## 3 議 事

### (1) 令和7年度運営方針(案)について

会議資料に基づき、令和7年度運営方針(案)について事務局より説明し、質疑等を行った。

<質疑・意見> なし

### (2) 令和7年度事業計画(案)について

会議資料に基づき、令和7年度事業計画(案)について事務局より説明し、質疑等を行った。

<質疑・意見>

委 員：中学生ふれあい教室について、近年のSNSによる誹謗中傷などは正に中学生に関係する人権侵害であり、そういったテーマで実施しても良いのではないかと。

事務局：中学生にとってもSNSによる誹謗中傷などの人権侵害は重要な人権課題であることから、参加希望型の中学生ふれあい教室ではなく、授業などで取り上げてもらうよう等、学校と連携を強化していきたい。

委 員：中学生ふれあい教室の目的の一つとして、学習支援も含まれていたが、無くした理由は？

事務局：学習支援という点では、教育センターが毎年夏休みに「チャレンジスクール」を実施しており、無料で学年ごとに教科ごとに塾の講師が学習支援を行うもので、多くの生徒が参加している。また、近隣の中学校では富士見集会所を会場として実施しており、実施の時期や内容に加え会場も重複することから、富士見集会所では学習支援よりも体験学習を実施し、資質や能力を高める支援を行うことに重点をおいたもの。

委員：中学生ふれあい教室の対象を市内全校にしたことで、安全面についてどう考えているか。

事務局：参加申込時点で、富士見集会所までの交通手段を確認し、注意を促すことで安全に参加してもらいたい。

(3) 令和7年度予算(案)について

会議資料に基づき、令和7年度予算(案)について、事務局より説明し、質疑等を行った。

<質疑・意見> なし

(4) 「富士見集会所の利用に関する取扱要綱」について

会議資料に基づき、富士見集会所の利用に関する取扱要綱について事務局より説明し、質疑等を行った。

<質疑・意見>

委員：団体登録の条件にある「宗教的な活動団体でないこと」の要件は、どこで見極めるのか？また、登録取消となった団体は？

事務局：団体登録は、年に一度更新が必要であり、更新申請により団体登録の条件に該当するか確認している。また、今のところ登録取消をした団体はありません。